

コロンビア 新型コロナ関連情報(8月28日)

※本資料は在コロンビア日本国大使館およびジェトロ・ボゴタ事務所が公開情報などを取り纏めたものですが、詳細についてはコロンビア政府の発表などをご参照いただくようお願いします。

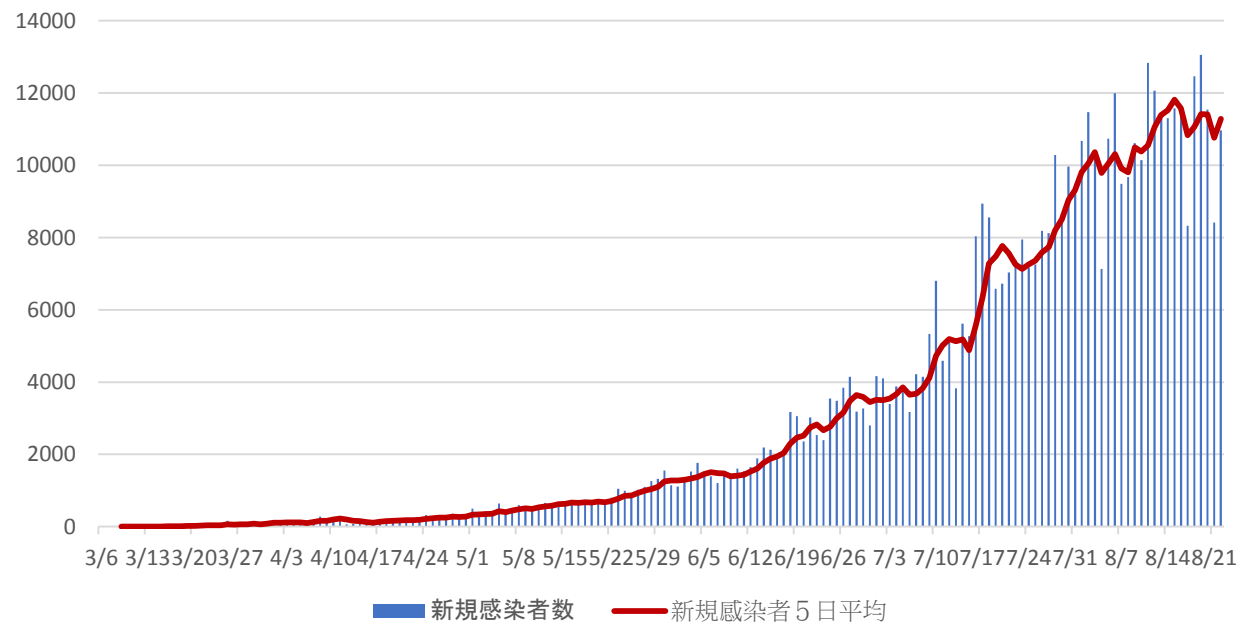
在コロンビア日本国大使館
ジェトロ・ボゴタ事務所

◆ 新型コロナウイルス感染者情報

・8月23日現在、コロンビアの累計感染者数は、世界8位(変化なし)、中南米・カリブ地域では、ブラジル、メキシコ、ペルーに次いで4位となっている。現在感染者数では、米、伯、印、露、ペルーに次いで、世界6位。ペルーでは、再度、感染者数が上昇した。また、都市別累計感染者数では、変化なく、ボゴタ市が世界23位となっている。

・8月24日、累計感染者数は53万3,103人となった。また、7日間平均の新規感染者は1万916人となった。現在感染者は先週から9,456人減少して、15万6,343人となっている。また、死者数は1万6,968人となった。

新規感染者

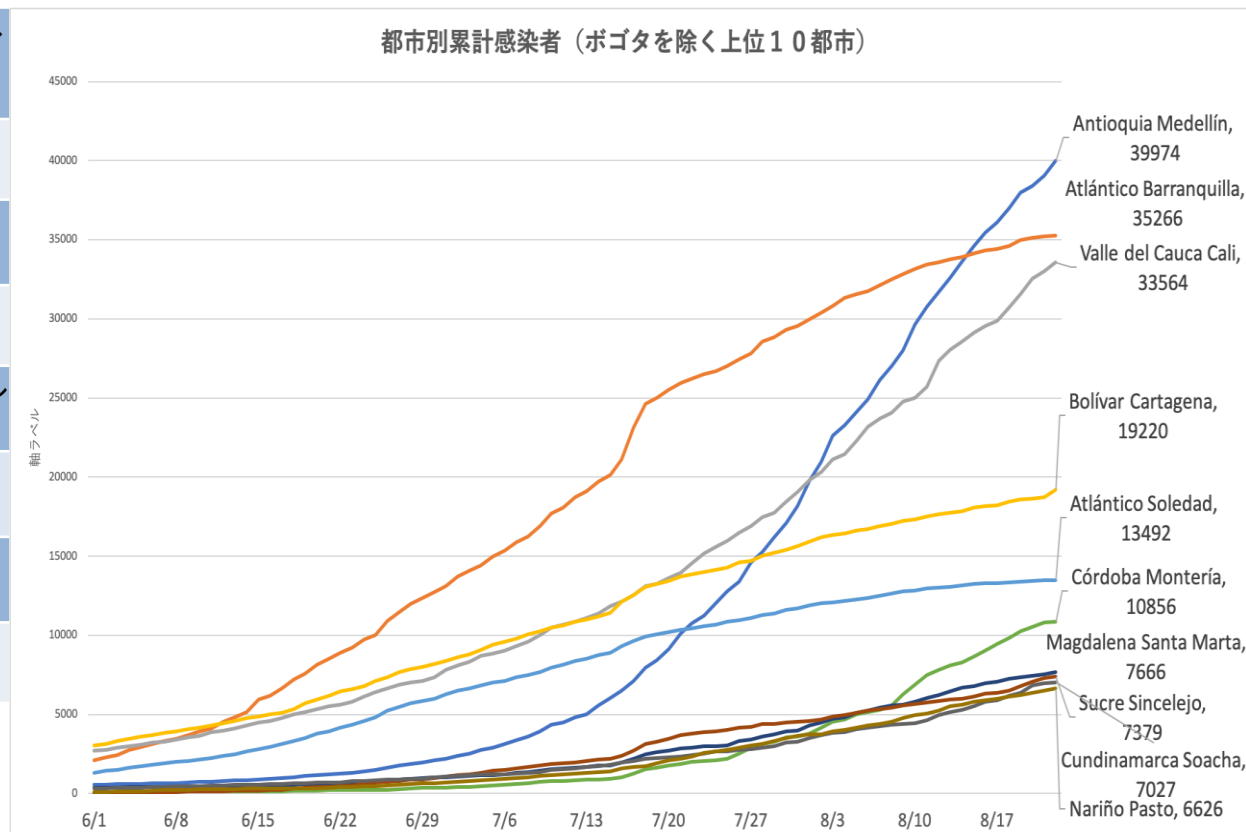


◆ 都市別感染者傾向

- ・8月23日、ボゴタ市の累計感染者は18万6,041名となった。
- ・上位11都市の累計感染者は、全体の70.06%となる。
- ・殆どの県で、累計感染者に対する、治癒者・死者の割合が50%を超えており、現状では、感染は収束傾向にあるものとみられる。他方、コルドバ県等では、依然拡大傾向となっている。

県別ICU占有率 (70%以上)	アマソナス県	アンティオキア県
	100%(100%)	83%(86%)
カケタ県	ウィラ県	メタ県
84%(86%)	73%(74%)	76%
ナリーニョ県	ノルテ・デ・サントアンデール県	サントアンデール県
73%(81%)	89%(85%)	79%(78%)
バジェ・デル・カウカ県		
75%(78%)		

※括弧内は前回数値



出典：厚生・社会保障省

◆経済活動再開または制限に用いられる9指標

	指標	値	値(前回)	データ取得日	備考
1	実効再生産数	1.12	1.14	(8月23日)	減少傾向。
2	感染者数	541,147名	476,660名	(8月23日)	増加傾向。先々週と比較して、増加数は減少した。
3	コロナ死者割合	3.2%	3.3%	(8月23日)	微減傾向。 balan キー ジャ市やカルタヘナ市では、死亡率が減少した。
4	超過死亡数	73%	69%	(8月3日)	7月27日から8月2日での、歴史的平均値との比較となる。拡大傾向となる。
5	感染者が倍になるまでにかかる日数	24日	22日	(8月23日)	4日未満となると危険とされている。長期化傾向。
6	陽性率	25.7%	25.1%	(8月23日)	増加傾向となっている。
7	ICU占有率(全国)	69%	70.91%	(8月23日)	占有率に関しては、地域的な偏差がみられるものの、全国的に占有率は低下傾向。
7	ICU占有率(ボゴタ)	75.3%	84.3%	(8月23日)	ICU入院患者は、減少傾向。増床も引き続き行われている。
8	公共交通機関利用率	N/A	N/A		政令により、乗車率35%が義務付けられている。
9	金融機関利用率	N/A	N/A		ATMやスーパーマーケットなどの取引量により、市民の行動を把握する数値である。

◆ボゴタ市内の病院の受入能力

※ボゴタ市保健局が収集・公開したデータであり、他データとの整合性から、新型コロナウイルス感染者対応を含めた全ての病床に対する割合と見られる。
 (データ取得日: 2020年8月23日)
 ※※括弧内は前回数値

	私立病院			公立病院		
	一般病床	中程度治療病床	ICU病床	一般病床	中程度治療病床	ICU病床
成人用	76%(78%)	58%(54%)	82%(85%)	71%(71%)	73%(70%)	79%(91%)
児童用	57%(55%)	68%(67%)	65%(65%)	34%(33%)	50%(38%)	50%(67%)
新生児用	71%(85%)	62%(72%)	79%(85%)	82%(75%)	73%(78%)	74%(81%)

出典: ボゴタ市政府

◆ 政府・自治体の規制措置・支援策等

【強制自宅隔離を解除し「選択的隔離」へ】

ドゥケ大統領は8月24日、衛生上の緊急事態宣言を11月30日まで延長すると同時に9月1日以降の「選択的隔離措置」とした新しい隔離フェーズに関し説明した。主に呼吸器またはコロナウィルスの症状のある人およびその同居家族等は外出を禁じられる。各自治体は経済セクターにおける時間や収容人数の制限等を定めることが可能。国内線の運航も可能となるが、高度感染都市においては旅客の流入を抑える追加的な措置をとることが可能。人は対人距離を保ち企業は衛生プロトコル順守が求められる。一方、人の密集を伴うあらゆるイベント(コンサート、スポーツイベントなど)、商業施設や公共空間での飲酒は規制される。これらの内容は翌日付け法令1168号で公表された。

【ボゴタ市「新常态」へ移行】

ボゴタ市のロペス市長は8月24日、9月1日以降の新制度について発表。また強化隔離の対象になっていたアントニオ・ナリーニョおよびプエンテ・アラндаの隔離を解除し、チャピネロ、カンデラリア、テウサキーリョ等5地域については26日の深夜に終了した。

➤ 8月26日付ボゴタ市条例193号によると、8月27日以降における各分野の活動は以下の通りとなった。

曜日制限なし: 必須財の生産や流通・販売、オンライン販売、宅配(時間制限なし)

月～木曜日: 非必須財の製造(午前10時～午前5時に開始)、卸売業(〃)、自動車修理業など

月～土曜日: 非住宅地の建設業(午前10時以降に開始)、住宅地の建設業(午前10時～午後7時)

水～日曜日: 非必須財の小売・サービス(午前5時～午後9時)、理・美容院(〃)

木～日曜日(午前5時～午後11時59分): レストラン(2メートルの対人距離を順守)

月・火・金・土曜日:

コンサルテーション、専門サービス等オフィス活動一般(時間制限なし、在宅勤務50%以上順守)、

教育活動(部分的に開校)、個人スポーツ(時間制限なし、マスク着用義務あり)

➤ 同条例におけるその他の内容は以下の通り。

- 金融機関やスーパーに入る際の身分証番号による規制「Pico y Cedula」は継続

- 商業施設では2メートルの対人距離を保つ

- 企業の再開にはボゴタ市のウェブサイトで申請が必要

- 公共交通システムは平均乗車率を50%とする

【メデジン市】

メデジン市のキンテロ市長は8月24日、同市および周辺9市におけるコロナによる死亡率、100万人当たり死者数などで良好な結果を得たこと、ICU床の増床、感染者数の減少などから経済再開プロセスを加速する十分な条件が整ったとし、レストランを8月31日より再開し、9月第一週目にスポーツクラブ、その次の週に屋外シアター、教会、Plaza Mayorコンベンションセンターを再開すると発表した。(8/24 ET)

【ボゴタ市、国内線14ルート再開を発表】

ボゴタ市のロペス市長は8月25日、同市エルドラド空港とメデジン(市内およびリオネグロ)、カリ、カルタヘナ、バランキージャ、ペレイラ、サンタマルタ、ブカラマンガ、ククタ、モンテリア、サンアンドレス、ビジャビセンシオ、パスト、レティシアの14都市を結ぶフライトを9月から再開することを公表した。ボゴタと同等の衛生プロトコル、症状のある人の搭乗禁止、搭乗後10日間の追跡調査が義務付けられる。(8/25 PF)

【国際線再開関連①】

保健省は航空局宛ての8月26日付書簡で、国際線フライトの再開に関し、他国からの旅客がコロナの感染を急激に増加させる可能性は低く、閉鎖を続けることに固執しない考えを示した(保健省が国際線再開に青信号を発したと解されている)。同書簡ではまた、米国の研究で、衛生対策をとりマスクの着用と中央席を空けることで、2時間のフライトにおいて感染する確率は0.00013%だったこと等が挙げられている。航空局によるとコロンビアと直行便のある26カ国のうち21カ国はコロンビアよりも単位人口当たりの感染率が低い。(8/26ET)

【国際線再開関連②】

民間航空局は航空各社に対し、今後再開する国際フライトの相手国としてチリ、パナマ、米国、エクアドル、ペルーを優先するよう求めている模様。ただしペルーは12月まで国際線の再開は難しい状況のため代わりにスペインを優先することを航空産業は希望している。(8/27 ET)

【国際線再開関連③】

オロスコ運輸相は各国が求める衛生条件を個別に調整する必要があることから9月1日の国際線の再開はないとした。同相によると8月27日に行われた南米各国の会議で数週間中に参加国間で対策を調整することに合意した。国により要求は異なり、例えばチリは空港での検査や国際医療保険の提示を求めると見られ、米国、メキシコ、ブラジルは制限を設けていない。また欧州諸国はスペインを除きコロンビアを対象リストに入れていない。(8/27 ET)

【影響企業向け融資実績】

国家保証基金(FNG)によると、同基金による保証付きで行われたコロナで影響を受けた企業・個人向け融資額は8月20日時点で総額6兆5,000億ペソに上った。最大は卸・小売りおよび自動車修理業向けの約8万件で2兆ペソ、次いで製造業向けの約3万件で1兆ペソなどとなった。同基金のブイトラゴ総裁によるとこの総額は通常時四半期の額の2.4倍に当たる。(8/24 LR)

◆ 経済関連の状況

【FITCH】

Fitchのラテンアメリカ担当によると、コロンビアのGDP成長率は2020年にマイナス7%、2021年は5%、また財政赤字は2020年に対GDP比9%、対外債務残高は昨年の対GDP比45%から2020年に60%に達すると予想されることから、2年以内に格付けを現在のBBB-からBB+に一段下げ、投資適格から外れる可能性は50%としている。(8/24 LR)

【影響産業】

9月より選択的隔離が開始されるが、その後も本格的な再開見込みが明瞭でない産業セクターはGDPの6.2%に相当すると計算される。このうち最大のはホテルおよびレストラン関連で3.31%、最も落ち込みの激しかった芸術・エンターテインメント・レクリエーション部門は1.71%、航空輸送部門が0.58%、陸上輸送部門が0.6%となっている。(8/25 ET)

【石油・ガス生産】

鉱山エネルギー省によると7月の石油生産は日量73万4,987バレルと前月から0.7%増加した。天然ガスは日量9億3,250万立法フィートで前月から14.9%減少となった。(8/26 鉱山エネルギー省ウェブサイト)

【信頼感指数】

研究機関Fedesarrolloが行った調査によると今年7月の商業分野における信頼感指数(ICCO)は前月のマイナス3.0%から7.1%と、3月以降、初めてプラスとなった。一方、工業分野の信頼感指数(ICI)はマイナス8.1と前月のマイナス20.8%から大きく改善したものの依然としてマイナス値を続けている。同調査によると、45.5%の企業が今年1月と比べ従業員数を減少させたほか、必要な流動資金が8週間分以上ある企業は21.5%に留まった。(8/27 Fedesarrolloウェブサイト)

◆ 産業関連の状況

【コロナワクチンの治験を認可】

医薬食料品監督庁（INVIMA）はJ&J傘下のヤンセンが開発する新型コロナウイルス向けワクチンAd26.COV2.Sの、コロンビアにおける臨床試験の実施を承認した。第3フェーズの治験に当たる。9月より国内の15医療機関で開始する予定であり、既に6機関が承認済みとなっている。INVIMAによると最初の治験結果が判明するのは2021年1月と見られる。（8/27 ET）

【アビアンカ航空】

アビアンカ航空は8月27日、9月1日よりボゴタからバランキージャ、ブカラマンガ、カリ、カルタヘナ、ククタ、メデジン、モンテリア、ペレイラ、サンアンドレスを結ぶ便、9月7日よりボゴタからパスト、サンタマルタ、ビジャビセンシオを結ぶ便、メデジンからカリ、カルタヘナを結ぶ便を再開すると発表した。同社によると人道便を既に330便運航し3万4,380人を輸送した結果、良好な結果を得た強固な衛生プロトコルを採用するとしている。これらの国内便は隔離策前の12%に当たるが今後の需要拡大に期待していると同社社長は述べている。（8/27 PF）

【LATAM航空】

LATAM航空は8月27日、9月中にボゴタからメデジン、カリ、バランキージャ、カルタヘナ、サンタマルタ、ブカラマンガ、サンアンドレス、レティシアの8都市を結ぶフライトを徐々に再開し、同月内に計620便8万9,200席を供給すると発表した。隔離策前の12%に当たるとのこと。（8/27 PF）

※本資料の出所表記で用いている略号は以下の通りです。

ET: El Tiempo紙

LR: La Republica紙

PF: Portafolio紙

EE: El Espectador紙

＜参考資料＞

	単位	2019年 8月	2019年 9月	2019年 10月	2019年 11月	2019年 12月	2020年 1月	2020年 2月	2020年 3月	2020年 4月	2020年 5月	2020年 6月	2020年 7月	2020年 8月	出所	特記事項
実質GDP成長	%				3.5			1.1			-15.7					
経済活動指数 (ISE)	%	3.0	3.0	3.7	3.2	3.1	3.5	3.2	-4.0	-20.2	-16.2	-11.1			DANE	前年同期比/ 季節調整済
第一次産業	%	1.5	0.4	5.2	2.8	2.9	2.6	7.2	-0.3	-10.1	-11.5	-7.6			〃	〃
第二次産業	%	-0.7	-0.9	1.1	0.0	1.1	0.0	-0.8	-9.5	-40.6	-25.3	-13.5			〃	〃
第三次産業	%	4.5	4.5	4.4	4.5	3.5	4.7	4.5	-3.2	-15.9	-13.9	-11.3			〃	〃
工業生産指数 (IPI)	%	0.6	0.6	3.1	-0.4	2.3	2.1	4.9	-7.7	-29.4	-22.8				〃	前年同期比
輸出額 (FOB)	100万ドル	3,264	3,067	3,326	2,944	3,330	3,419	2,943	2,439	1,864	2,222	2,278			DANE	
輸入額 (FOB)	100万ドル	4,683	3,996	4,133	4,547	3,883	4,114	3,774	3,407	2,914	2,712	2,722			〃	
貿易収支 (FOB)	100万ドル	-1,419	-929	-806	-1,603	-553	-695	-831	-968	-1,050	491	444			〃	
消費者物価指数	%	0.09	0.23	0.16	0.10	0.26	0.42	0.67	0.57	0.16	-0.32	-0.38	0.00		DANE	
消費者信頼感指数 (ICC)	%	-11.8	-10.7	-9.8	-14.4	-9.5	-1.2	-11.2	-23.8	-41.3	-34.0	-33.1	-32.7		FEDESARRO LLO	
商業部門信頼感指数 (ICCO)	%	29.1	27.4	24.9	27.0	29.7	32.3	28.3	-30.8	-25.5	-9.2	-3.0	7.1		〃	
工業部門信頼感指数 (ICI)	%	10.5	11.5	5.7	1.3	8.5	12.2	9.8	-35.0	-35.8	-21.3	-20.8	-8.5		〃	
自動車販売台数		21,444	21,430	21,537	26,290	33,112	18,427	20,547	12,290	217	8,933	11,981	14,481		ANDEMOS	新車登録台数
失業率 (全国)	%	10.8	10.2	9.8	9.3	9.5	13.0	12.2	12.6	19.8	21.4	19.8			DANE	
失業率 (主要13都市)	%	11.4	10.1	10.4	10.4	10.5	12.9	11.5	13.4	23.5	24.5	24.9			〃	
為替	COP/USD	3,427.29	3,462.01	3,389.94	3,522.48	3,277.14	3,411.45	3,539.86	4,064.81	3,983.29	3,718.82	3,758.91	3,739.49		中銀	TRM月間平均 前月末の中銀 理事会で決定
政策金利	%	4.25	4.25	4.25	4.25	4.25	4.25	4.25	4.25	3.75	3.25	2.75	2.50	2.25	〃	
原油生産	1,000バレル/日	868.8	879.5	882.7	880.3	882.2	883.9	878.4	857.1	796.2	732.3	729.9	735.0		ANH	月間平均
商用ガス生産	100万立方 フィート/ 日	1,106	1,141	1,112	1,060	1,125	1,116	1,143	1,057	827	939	1,096	933		〃	
コーヒー生産	1,000袋	1,119	1,088	1,369	1,506	1,680	1,050	1,001	806	744	1,186	1,362			FNC	
石油価格WTI	USD/バレル	54.84	56.95	53.98	57.06	59.80	57.52	50.53	29.88	16.52	28.56	38.30	40.75			月間平均
コーヒー価格	USD/ポンド	0.9607	0.9774	0.9735	1.0723	1.1737	1.0689	1.02	1.0905	1.0891	1.0445	0.9905	1.0366		ICO	ICO指標価格 月間平均